

## 疫学（臨床）研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学大学院医学研究科  
臨床感染制御学

### 【研究課題名】

*Enterococcus faecalis*と*Enterococcus faecium*による菌血症の臨床的比較研究

### 【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2018年3月31日

### 【研究の意義・目的】

感染症診療においては、腸球菌による菌血症の院内死亡率は高率で、临床上重要な問題である。腸球菌の中では、*Enterococcus faecalis*と*Enterococcus faecium*が大部分を占める。そこで、*E. faecalis*と*E. faecium*による菌血症の実態を調査し、より死亡率が高い*E. faecium*による菌血症に関与する背景因子や予後因子を検討する。本研究によって、*E. faecalis*と*E. faecium*による菌血症の実態が明らかとなり、その治療方針に寄与できると考えられる。

### 【研究の方法】

#### (1) 研究デザイン

後ろ向き観察研究

#### (2) 実施方法

大阪市立大学医学部附属病院において施行された血液培養から *E. faecalis* と *E. faecium* が検出された症例における診療録より、患者基本情報、基礎疾患、臨床検査値、治療経過、予後を調査する。また、*E. faecium* 検出・予後に関与する因子について検討する。

#### (3) 予定研究対象者数及びその設定根拠

108例（過去5年間における大阪市立大学医学部附属病院での *E. faecalis* と *E. faecium* による菌血症例数）

#### (4) 評価項目（主要評価項目、副次評価項目等）

年齢、性、基礎・併存疾患、臨床検査値（白血球数、CRP値、アルブミン値）、抗菌薬使用歴、30日後死亡率、等

### 【研究組織】

研究代表者：大阪市立大学臨床感染制御学 掛屋弘

実施分担者：大阪市立大学臨床感染制御学 山田康一

大阪市立大学臨床感染制御学 藤本寛樹

大阪市立大学臨床感染制御学 並川浩己

### 【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者 掛屋弘

住所 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3

電話 06-6645-3784

FAX 06-6646-6056

E-mail [akeya@med.osaka-cu.ac.jp](mailto:akeya@med.osaka-cu.ac.jp)